

にあんちゃん (1959)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 101分
初公開日 1959/10/28
公開情報 日活

【解説】

十歳の安本末子が書きベストセラーとなった同名の日記を、今村昌平が池田一郎と脚色し映画化。昭和28年、佐賀県の小さな炭鉱で炭鉱夫が死んだ。残された四人の子供たちは自分たちで暮らしていくが、長男で二十歳の喜一が仕事を失ってしまう。次男の高一と次女の末子を知り合いの家に預け、喜一は長女の良子と長崎へ働きに出かけた。しかし二人を預かった辺見家も生活が苦しく、末子は栄養失調になってしまう。やがて、会社が炭鉱を廃坑にすると宣言した。

【クレジット】

監督 今村昌平
企画 坂上静翁
原作 安本末子
脚本 池田一郎
今村昌平
撮影 姫田真佐久
美術 中村公彦 [美術]
音楽 黛敏郎 Toshiro Mayuzumi
出演 長門裕之
吉行和子
二谷英明
松尾嘉代
中村武
前田暁子
北林谷栄
小沢昭一